＜様式1＞

平成 30年 07月 09日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

【平成30年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	兵庫県産材スギ活用の家“SUMIKA”
グループの名称	はりまe家ネット
直近採択グループ番号	06-0762-0576

（グループ代表者）

代表者名	石原　弘一　代表者印
代表者所属先	コーラルハウジング株式会社
代表者所在地	兵庫県姫路市広畑区早瀬町二丁目26-2
代表者電話番号	079-230-1311

（グループ事務局）

事務局事業者名	コーラルハウジング株式会社
事務局担当者名	宮田　攝子　印
事務局郵便番号	671-1151
事務局所在地	兵庫県姫路市広畑区早瀬町二丁目26-2
事務局電話番号	079-230-1311
事務局FAX	079-230-1312
事務局担当者E-mail	miyata@coralhousing.com

※）　日付以外は、様式2-1からリンクする為、入力は必要はありません。

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	兵庫県産材スギ活用の家“SUMIKA”
２．グループの名称(必須)	はりまe家ネット
３．直近採択グループ番号(必須)	06-0762-0576
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	兵庫県
５．結成年(必須)	2012　年
６．グループ代表者名(必須)	石原　弘一
７．グループ代表者の所属先(必須)	コーラルハウジング株式会社
８．グループ代表者所在地(必須)	兵庫県姫路市広畑区早瀬町二丁目26-2
９．グループ代表者電話番号(必須)	079-230-1311
１０．グループ事務局事業者名(必須)	コーラルハウジング株式会社
１１．グループ事務局担当者名(必須)	宮田　攝子
１２．グループ事務局郵便番号(必須)	671-1151
１３．グループ事務局所在地(必須)	兵庫県姫路市広畑区早瀬町二丁目26-2
１４．グループ事務局電話番号(必須)	079-230-1311
１５．グループ事務局FAX番号(必須)	079-230-1312
１６．グループ事務局担当者E-mail(必須)	miyata@coralhousing.com

（構成員数）		（構成員を含まない理由）
Ⅰ．原木供給	6	海外事業者は、必要とされる本社の念書が入手不可能なため、登録を行っていない。
Ⅱ．製材・集成材製造・合板製造	8	海外事業者は、必要とされる本社の念書が入手不可能なため、登録を行っていない。
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	8	一部の施工事業者は手刻み加工を行うため、建材流通グループを介さず製材事業者から直接購入する場合がある
Ⅳ．プレカット	6	一部の施工事業者は手刻み加工を行うため、プレカット事業者を経由しない場合がある。
Ⅴ．設計	7	
Ⅵ．施工	7	
Ⅶ．木材を扱わない流通	0	
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種	0	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品（合法伐採木材等証明）	番号記入欄	国内・国外
A．使用する地域材に関する事項　(必須)	■　合法木材証明制度を利用する	国産材		3	国内
	■　合法木材証明制度を利用する	外材		3	国外
	□　PEFC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　PEFC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　SGEC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　FIPC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	国産材		4	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	外材		4	国外
	兵庫県産材	兵庫県	兵庫県産木材証明制度	1	国内

B．平成３０年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数（必須）	長寿命型	長期優良住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）		15	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	15	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	5	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）		10	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	10	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	5	戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		2	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	2	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
	高度省エネ型	認定低炭素住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		性能向上計画認定住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上））の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		ゼロ・エネルギー住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）による申請戸数	今年度要望する戸数（上限125万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限125万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）による申請戸数	今年度要望する戸数（上限140万円）		2	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	2	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	1	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限140万円）		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	1	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸

C. 平成30年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	今年度要望する棟数及び面積	0	棟	
			0	㎡	
		その内9月までに交付申請が確実にできる棟数及び面積	0	棟	
			0	㎡	

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール （必須）	本事業への参加を希望する工務店全社に最低1戸を配分し、その上でこれまで長期優良住宅への取り組みが少ない工務店や受注が確実視されている工務店に優先的に配分する。

E．平成２９年度の執行状況（必須）	長寿命型（長期優良住宅）								
	採択戸数	17	戸	交付申請戸数	14	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	14	戸
	高度省エネ型（認定低炭素住宅）								
	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸
	高度省エネ型（性能向上計画認定住宅）								
	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー住宅）								
	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸
	優良建築物型								
	採択棟数	0	棟	交付申請戸数	0	棟	完了実績（竣工予定含む）棟数	0	戸
	採択床面積	0	㎡	交付申請床面積	0	㎡	完了実績（竣工予定含む）床面積	0	㎡

＜様式 2-2・Ⅰ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅰ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由
海外事業者は、必要とされる本社の念書が入手不可能なため、登録を行っていない。

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅰ．原木供給						
28	Ⅰ － 2	協同組合兵庫木材センター		671-4131	兵庫県宍粟市一宮町安積字丸山217-20	0790-72-8811
28	Ⅰ － 3	株式会社木栄		669-3821	兵庫県丹波市青垣町桧倉323-3	0795-87-5216
33	Ⅰ － 4	岡山県森林組合連合会		700-0866	岡山県岡山市北区岡南町2丁目5番地10号	086-222-7671
34	Ⅰ － 5	ひろしま木材事業協同組合		737-0134	広島県呉市広多賀谷3丁目1番1号	0823-71-7141
28	Ⅰ － 6	株式会社山崎木材市場		671-2533	兵庫県宍粟市山崎町須賀沢990-1	0790-62-1008
43	Ⅰ － 7	熊本木材株式会社		861-8012	熊本県熊本市東区平山町3052番地	096-389-1111
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －				

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅱ＞

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由
海外事業者は、必要とされる本社の念書が入手不可能なため、登録を行っていない。

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
28	Ⅱ － 2	協同組合兵庫木材センター		671-4131	兵庫県宍粟市一宮町安積字丸山217-20	0790-72-8811
28	Ⅱ － 3	株式会社木栄		669-3821	兵庫県丹波市青垣町桧倉323-3	0795-87-5216
43	Ⅱ － 7	熊本木材株式会社		861-8012	熊本県熊本市東区平山町3052番地	096-389-1111
33	Ⅱ － 8	院庄林業株式会社		708-0013	岡山県津山市二宮22番地の1	0868-28-2111
34	Ⅱ － 9	中国木材株式会社		737-0134	広島県呉市広多賀谷3丁目1番1号	0823-71-7141
28	Ⅱ － 11	株式会社大野製材所		671-2113	兵庫県姫路市夢前町古知之庄198番地	079-336-1362
28	Ⅱ － 12	竜野ハウジング有限会社		671-1242	兵庫県姫路市網干区浜田1606番地	079-272-1931
33	Ⅱ － 13	銘建工業株式会社		717-0013	岡山県真庭市勝山1209	0867-44-2695
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －				

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅲ＞

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由
一部の施工事業者は手刻み加工を行うため、建材流通グループを介さず製材事業者から直接購入する場合がある

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
28	Ⅲ － 3	株式会社木栄		669-3821	兵庫県丹波市青垣町桧倉323-3	0795-87-5216
28	Ⅲ － 12	竜野ハウジング有限会社		671-1242	兵庫県姫路市網干区浜田1606番地	079-272-1931
28	Ⅲ － 14	ヨドプレ株式会社		675-2114	兵庫県加西市田原町宮ノ谷3179番地の3	0790-49-1511
28	Ⅲ － 15	株式会社ランベックス西神戸		675-1112	兵庫県加古郡稲美町六分一1392番地15	079-495-2033
28	Ⅲ － 16	江間忠ウッドベース姫路株式会社		671-1242	兵庫県姫路市網干区浜田1590	079-272-7705
28	Ⅲ － 17	株式会社中塚木材商店		672-8057	兵庫県姫路市飾磨区恵美酒260	079-234-4500
28	Ⅲ － 18	株式会社駒田製材所		670-0805	兵庫県姫路市西中島22-5	079-224-1122
43	Ⅲ － 19	原田木材株式会社		861-8012	熊本県熊本市東区平山町2985番地1	096-380-7531
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －				

＜グループ構成員記入用リスト＞　Ⅳ．プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅳ＞

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由
一部の施工事業者は手刻み加工を行うため、プレカット事業者を経由しない場合がある。

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ．プレカット						
28	Ⅳ － 12	竜野ハウジング有限会社		671-1242	兵庫県姫路市網干区浜田1606番地	079-272-1931
28	Ⅳ － 14	ヨドプレ株式会社		675-2114	兵庫県加西市田原町宮ノ谷3179番地の3	0790-49-1511
28	Ⅳ － 15	株式会社ランベックス西神戸		675-1112	兵庫県加古郡稲美町六分一1392番地15	079-495-2033
28	Ⅳ － 16	江間忠ウッドベース姫路株式会社		671-1242	兵庫県姫路市網干区浜田1590	079-272-7705
28	Ⅳ － 20	株式会社駒田プレカット		670-0805	兵庫県姫路市西中島7-1	079-224-3900
43	Ⅳ － 21	協同組合熊本ランベックス		861-8012	熊本県熊本市東区平山町3005番地2	096-380-7031
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －				

＜様式 2-2・Ｖ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ｖ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ｖ．設計							○	○
28	Ｖ － 1	コーラルハウジング株式会社		671-1151	兵庫県姫路市広畑区早瀬町二丁目２６－２	079-230-1311	○	
28	Ｖ － 22	旭ホームズ株式会社		671-1154	兵庫県姫路市広畑区吾妻町二丁目２４番地の１	079-236-5171	○	
28	Ｖ － 23	株式会社　井藤工務店		679-2121	兵庫県姫路市豊富町神谷１２８８番地	079-264-2123	○	
28	Ｖ － 24	株式会社ミヤホームー級建築士事務所		670-0804	兵庫県姫路市保城216-2	079-284-3846	○	
28	Ｖ － 27	1級建築士事務所　ARC　HOUSE		670-0845	兵庫県姫路市城東町京口台74　京口駅前ビル302	079-282-6100	○	
28	Ｖ － 28	ヤヨイ建設株式会社		671-2222	兵庫県姫路市青山三丁目１０番２号	079-266-3112	○	
28	Ｖ － 30	Atelier Wright 萩原建築設計		671-1257	兵庫県姫路市網干区垣内本町475-2	079-272-7378	○	
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							

<グループ構成員記入用リスト>Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)

<様式 2-2・Ⅵ-1>

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)							7	○	○
28	Ⅵ - 1	77538	コーラルハウジング株式会社		671-1151	兵庫県姫路市広畑区早瀬町二丁目26－2	079-230-1311	○	
28	Ⅵ - 22	77563	旭ホームズ株式会社		671-1154	兵庫県姫路市広畑区吾妻町二丁目24番地の1	079-236-5171	○	
28	Ⅵ - 23	77601	株式会社　井藤工務店		679-2121	兵庫県姫路市豊富町神谷1288番地	079-264-2123	○	
28	Ⅵ - 25	77597	株式会社　ミヤホーム		670-0885	兵庫県姫路市八代宮前町2番14号	079-294-3846	○	
28	Ⅵ - 26	77764	株式会社森川住宅		675-2103	兵庫県加西市鶉野町1026－2	0790-49-2730	○	
28	Ⅵ - 28	77559	ヤヨイ建設株式会社		671-2222	兵庫県姫路市青山三丁目10番2号	079-266-3112	○	
28	Ⅵ - 29	77552	フェイスフルホーム株式会社		671-1643	兵庫県たつの市揖保川町神戸北山107－1	0791-76-7050	○	
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -						

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅵ. 施工－2（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成29年（1月～12月）の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金活用実績の合計数(H27～H29)			被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当
Ⅵ. 施工-2				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち認定低炭素住宅・性能向上計画認定住宅の実績合算		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	高度省エネ型住宅	ゼロエネ住宅	○	○	○
				H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均						
28	Ⅵ － 1	77538	コーラルハウジング株式会社	12 戸	10 戸	12 戸	10 戸	0 戸	0 戸	1 戸	1 戸	㎡	㎡	4以上	3以下	3以下		○	
28	Ⅵ － 22	77563	旭ホームズ株式会社	3 戸	3 戸	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	4以上	3以下	3以下		○	
28	Ⅵ － 23	77601	株式会社 井藤工務店	3 戸	4 戸	3 戸	4 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	4以上	3以下	3以下			
28	Ⅵ － 25	77597	株式会社 ミヤホーム	2 戸	3 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	1 戸	1 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	○
28	Ⅵ － 26	77764	株式会社森川住宅	5 戸	6 戸	5 戸	6 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	4以上	3以下	3以下			
28	Ⅵ － 28	77559	ヤヨイ建設株式会社	2 戸	3 戸	1 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	4以上	3以下	3以下		○	
28	Ⅵ － 29	77552	フェイスフルホーム株式会社	6 戸	7 戸	3 戸	5 戸	0 戸	0 戸	2 戸	1 戸	㎡	㎡	4以上	4以上	4以上			○
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅶ. 木材を扱わない流通

＜様式 2-2・Ⅶ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 木材を扱わない流通						
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					

＜様式 2-2・Ⅷ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種						
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式3－1＞

1．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）兵庫県産材スギ活用の家“SUMIKA”	（地域型住宅供給対象地域）兵庫県
2．グループの名称・結成年（必須）	（グループの名称）はりまe家ネット	（結成年）2012 年
3．過去のグリーン化事業採択グループ番号（必須）	06-0762-0576	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア．特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	基本性能：耐震等級3、省エネルギー等級4をクリア、全外部開口（玄関ドア、勝手口ドア除く）にLow-Eペアガラスを使用する。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式		
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	省エネに関して、下記の選択項目から1項目以上を採用する。 1. 太陽光発電の設置（3.0kW以上） 2. 雨水タンクの設置（150ﾘｯﾄﾙ以上） 3. 太陽熱温水器の設置（200ﾘｯﾄﾙ以上） 4. 全室LED照明の採用 5. 通風・創風最適設計サポートの利用	◎
④ ①～③の背景	兵庫県南西部に位置する播磨地方は、瀬戸内海地方特有の穏やかな気候風土で、冬は温暖で過ごしやすいが、昨今は地球温暖化の影響に伴い夏は高温多湿となる。 また、兵庫県西部から岡山県にかけ、活動度の高いA級活断層（山崎断層）が延びている。播磨地方では、868年のM7.1前後の地震以降、1100年以上も大地震がなく、近い将来M6～7の地震の可能性がある。また、南海トラフ巨大地震発生の懸念も日々増加している。 こうした地域特性を踏まえ、下記の取組みを行う。 ○ 地震に強い安全・安心の家　○ 環境に配慮し、地球温暖化防止に貢献できる家　○ 高気密・高断熱・省エネの快適な家 ○ 建設から維持管理まで信頼される家　○ 兵庫県産材を使用した地産地消の環境にやさしい家	
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		

イ．効率的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備

【平成30年度対応方針】					◎、○記入欄
a	①-1 用材の寸法規格化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：兵庫県産材については、規格サイズリストを明示し、安定的な材の供給と価格を実現するよう努める。	○
	①-2 使用建材の統一	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：管柱には、必ず兵庫県産材を使用する。 羽柄材には、兵庫県産スギKD（人工乾燥）材を1棟当たり2㎥以上使用する。	◎
	①-3 標準仕様の設定	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：耐震等級3、省エネルギー等級4をクリア、全外部開口（玄関ドア、勝手口ドア除く）にLow-Eペアガラスを使用する。	◎
	②-1 建材・資材調達の共同化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：仕入れコスト低減のため、一部建材について、共同購入特価での仕入れを行っている。 ※ 設備、内装・外装材等の仕様については、各施工事業者がそれぞれ特徴をもち、差別化を行っているため、下地材や建材の仕入れ等に目を向けている。	◎
	②-2 調達事務の合理化	■ 行っていない	□ 行っている→	内容：	
	③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	■ 行っていない	□ 行っている→	内容：	
	④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	■ ない	□ ある →	内容：	
b	① グループの信頼性向上に向けた施工基準	□ ない	■ ある →	内容：地盤調査に基づいた適切な地盤改良、基礎形成を選択し、地盤保証を付ける。 地盤保証書の写しを実績報告時にグループ事務局に提出する。	◎
	② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	□ ない	■ ある →	内容：チェックシートに基づく徹底した現場監理を行う。 構造チェックシートの写しを実績報告時にグループ事務局に提出する。	◎
	③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	□ ない	■ ある →	内容：一式見積もりをせずに数量を拾い出し、詳細見積書を消費者に提示する。 詳細見積書の一部の写しを実績報告時にグループ事務局に提出する。	◎
	④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	□ ない	■ ある →	内容：はりまe家ネットの取組みをホームページや紙媒体を通じて積極的に発信し、機会あるごとにグループ共同で消費者向けのイベント等にも参加して、メンバー工務店各社に見込み客を勧誘してもらい、SUMIKAのパンフレットを配布する等のPR活動を行うことで、グループの取組みに対する認知度と信頼性のさらなる向上を図る。	◎
c	① 週休2日制の導入の取組	■ ない	□ ある →	内容：	
	② 技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組	■ ない	□ ある →	内容：	
	③ 社会保険への加入	■ ない	□ ある →	内容：	
	④ 安全及び健康の確保のための取組	□ ない	■ ある →	内容：グループメンバーの施工事業者や木材関連事業者を対象として、講師を招いて安全講習会を開催する。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		123			

※） 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－２＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）兵庫県産材スギ活用の家“SUMIKA”	（地域型住宅供給対象地域）兵庫県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）はりまe家ネット	（結成年）2012　年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0762-0576	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ．長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①住宅履歴情報の蓄積	①-1 内容・蓄積の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：竣工図、設備図、確認申請書等12の登録必須データ項目を定めて、各工務店に周知する。	◎
		①-2 情報サービス機関の活用	□ ない	■ ある →	内容：住宅履歴情報（いえかるて）のサービス機関に登録し、住宅履歴情報の蓄積を義務化、定期点検記録を残す。	◎
		①-3 履歴情報蓄積の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：住宅履歴情報（いえかるて）サービス機関が発行する住宅履歴情報の預かり証の写しを実績報告時にグループ事務局に提出する。	◎
	②メンテナンス基準の整備	②-1 点検の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：グループ共通の維持管理計画書として「住まいの管理手帳」を活用する。	◎
		②-2 補修の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：グループ共通の維持管理計画書として「住まいの管理手帳」を活用する。	◎
		②-3 点検補修実施の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：長期優良住宅建築等計画（変更）認定申請に添付する維持保全計画書の写しを実績報告時にグループ事務局に提出する。	◎
	③住まいの管理	③-1 住まい管理勉強会の実施	■ ない	□ ある →	内容：	
		③-2 DIY体験会等の実施	■ ない	□ ある →	内容：	
		③-3 その他の相談会等の実施	■ ない	□ ある →	内容：	
	④	維持管理委員会等の設置	■ ない	□ ある →	内容：	
	⑤	その他の維持管理の手法	■ ない	□ ある →	内容：	
b	①	グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	□ ない	■ ある →	内容：顧客に対して適切に説明できるよう、説明書の雛形を作成し、各施工事業者に配布する。施工事業者の破産・倒産の場合は、顧客への説明と同意のもと、グループ内の他の施工事業者にメンテナンス等を移行する。	○
	②	過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：瑕疵保険会社から講師を招き、過去の瑕疵事例の勉強会を実施する。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。						

エ．グループの技術力の向上

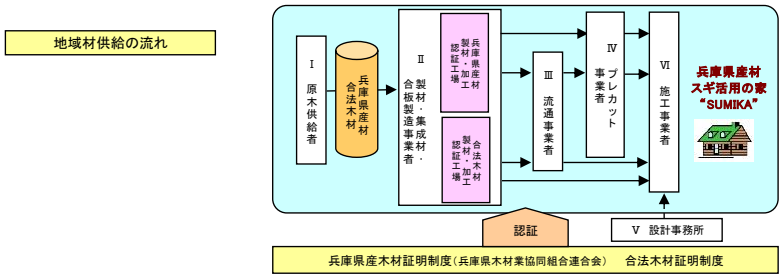
【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①	未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	□ ない	■ ある →	内容：未経験工務店が入会した際は、事務局が中心となり、長期優良住宅の設計サポートを行う。	○
	②-1	品質管理のための共通ルール	■ ない	□ ある →	内容：	
	②-2	上記共通ルールが守られていることの確認手法	■ ない	□ ある →	内容：	
	③-1	需給計画の策定	■ ない	□ ある →	内容：	
	③-2	技術力向上のための中長期的な計画	■ ない	□ ある →	内容：	
	④	③に基づく業種ごとの合理化の取組	■ ない	□ ある →	内容：	
b	①-1	省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数　15		今年度の参加目標人数　2	○
	①-2	省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数　2		今年度の参加目標人数　2	○
	②	省エネ技術講習会への参加促進のための取組	□ ない	■ ある →	内容：住宅省エネルギー技術講習会の開催日程を随時配信し、施工技術者講習会と設計者講習会の双方を受講するよう、グループ内の施工事業者の参加を促進する。今年度は、グループ内の設計事務所に対しても講習会への参加を積極的に働きかける。	◎
c	①	新たな技術等の導入	■ ない	□ ある →	内容：	
	②	新たな技術等の開発	■ ない	□ ある →	内容：	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		森林見学会や産地見学会を開催し、メンバー工務店の木材や建築資材に対する理解をさらに深める。地質学者を招いて、地盤や断層に関する勉強会を開催し、「山崎断層見学ツアー」を実施して、地盤や断層に対する理解を深め、地震に強い家づくりの一助とする。				◎

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称） 兵庫県産材スギ活用の家“SUMIKA”	（地域型住宅供給対象地域） 兵庫県	
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称） はりまe家ネット	（結成年） 2012 年	
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0762-0576		

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ．地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成30年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 地域材利用に関する共通ルール（必須）	【主要構造材】地域材（兵庫県産材、国内・国外の合法木材）を主要構造材（柱、梁、桁、土台）のすべてに使用。管柱には必ず兵庫県産材を使用する。 【主要構造材以外の部材】2次部材（母屋、束、垂木、間柱、野縁等）に兵庫県産スギKD（人工乾燥）材を1棟当たり2㎥以上使用する。	◎
	② 地域材利用の1棟当たりの割合（必須）	□ 50%未満　□ 50%以上　■ 80%以上	◎
	③ 標準的な地域材の使用部位（必須）	主要構造材　土台：□ 使用していない　■ 使用している 柱：□ 使用していない　■ 使用している 梁・桁等の横架材等：□ 使用していない　■ 使用している 羽柄材　間柱、根太、垂木等：□ 使用していない　■ 使用している 造作材　枠材、廻縁等：■ 使用していない　□ 使用している 板材　壁板、床板等：■ 使用していない　□ 使用している	◎
	④ 地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明		
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	■ ない　□ ある →　内容：	
	①-2 地域材価格の共有の仕組	■ ない　□ ある →　内容：	
	② グループ全体における地域材の需給予測	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
c	①-1 畳の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：「d-④和の住まいの要素を取入れた取組」に関する選択項目の1つとする。 今年度の使用予定枚数（1畳換算）　100 枚	◎
	①-2 和瓦の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：兵庫県淡路島の淡路瓦は、三州瓦に比べて焼成温度が低く、一般的に凍害に弱いと認識されているが、最近では焼成温度を上げた、凍害に強い瓦も発売されている。当グループ主催による淡路瓦の産地見学会を通して知識と理解を深めた結果、「d-④和の住まいの要素を取入れた取組」に関する選択項目の1つとして淡路瓦の採用を盛り込み、積極的な活用を図っている。 今年度の使用予定枚数：　100 坪	◎
	①-3 襖の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：「d-④和の住まいの要素を取入れた取組」に関する選択項目の1つとする。 今年度の使用予定枚数（3×6換算）　30 枚	◎
	①-4 障子の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：「d-④和の住まいの要素を取入れた取組」に関する選択項目の1つとする。 今年度の使用予定枚数（3×6換算）　20 枚	◎
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：地場産業の活用と和の住まいの推進に関し、下記の選択項目から1項目以上採用。 1. 淡路瓦の採用 2. 国産イ草、または和紙の畳を使用した和室、もしくは和空間の採用（3帖以上） 3. 建具の一部に障子、または襖を採用 4. 土間スペースの採用（5㎡以上、ただし収納は除く） 5. 室内の木装化に兵庫県産材を使用（10㎥以上）	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			

カ．その他

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組	東北復興に寄与するため、岩手県石巻市に工場を持つセイホクグループの構造用合板を剛床に使用することを推奨する。	○
平成28年熊本地震の復興に資する取組	熊本復興に寄与するため、熊本県の事業者にもグループ登録してもらい、熊本県産材（国内合法木材）を活用するルートを確保する。	○

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）兵庫県産材スギ活用の家“SUMIKA”	（地域型住宅供給対象地域）兵庫県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）はりまe家ネット	（結成年）2012 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0762-0576	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ．グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

【ゼロ・エネルギー住宅】

・住宅版BELSの認証（ゼロエネ相当）で、「ファイブスター（★★★★★）」の評価を取得する

・長期優良住宅の認定を取得する

・地域型住宅供給対象地域ごとの仕様：

「5地域」　（全体）エネルギー削減率（R値）＝100％以上
（太陽光発電を除く）エネルギー削減率（R0値）＝20％以上
外皮平均熱貫流率（UA値）＝0.60W/㎡・K以下

「6地域」　（全体）エネルギー削減率（R値）＝100％以上
（太陽光発電を除く）エネルギー削減率（R0値）＝20％以上
外皮平均熱貫流率（UA値）＝0.60W/㎡・K以下

・開口部（玄関ドア、勝手口ドア除く）は、樹脂サッシ、およびLow-Eペアガラスを標準とする

・照明器具は、すべてLED照明を採用する

・給湯設備は、高効率機器を採用する

・浴槽は、高断熱浴槽を採用する

・高度省エネ型の補助金活用を希望する事業者を対象に、各基準や条件について説明会を開催する

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。